

令和3年度

泉州二次医療圏 「地域医療構想」の進捗状況

大阪アプローチ

圏域ごとのデータに基づく分析をもとに
公民のイコールフットイングで
病床機能分化の議論を進める

Contents

1 泉州二次医療圏の概要

- (1) 今後の医療需要の見込み
- (2) 医療体制の概要
- (3) 病床機能分化の状況

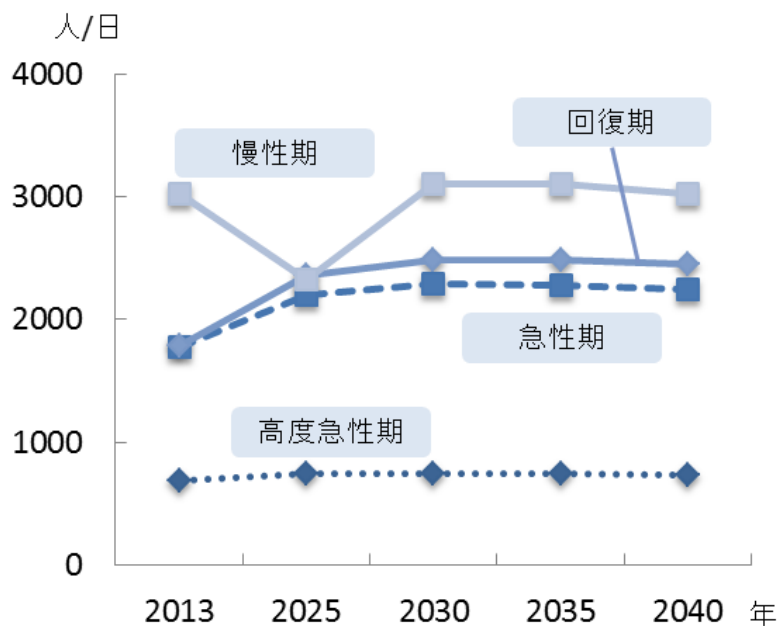
2 将来のあるべき医療体制に向けて

- (1) 2025年に各病院が検討している医療機能・病床機能
- (2) 2025年に各病院が検討している病床機能のまとめ

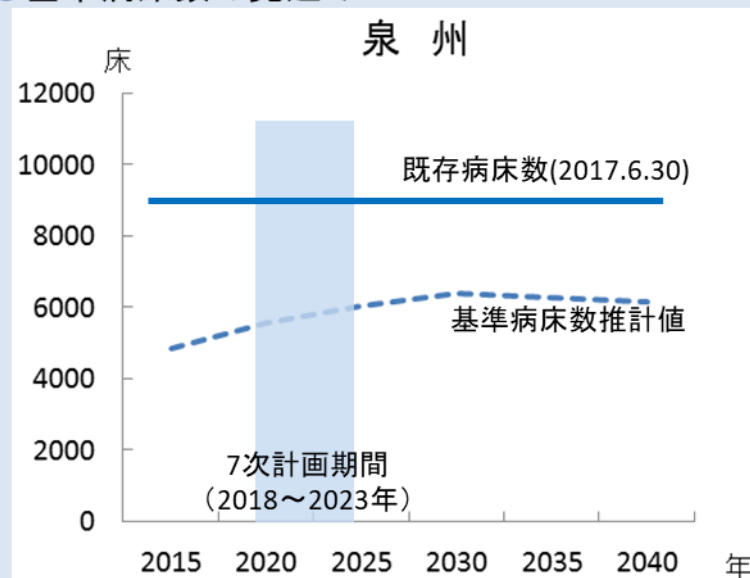
1 泉州二次医療圏の概要 (1) 今後の医療需要の見込み

泉州二次医療圏では、2030年をピークに医療需要が増加する見込みであるが、既存病床数には達しない

● 病床機能ごとの医療需要の見込み(総計)



● 基準病床数の見込み



基準病床数の将来見込みでは、2030年においても、既存病床数に達しない見込み。

	2013年	2025年		2030年		2035年		2040年	
	(人/日)	(人/日)	対2013年	(人/日)	対2013年	(人/日)	対2013年	(人/日)	対2013年
高度急性期	692	745	1.08	749	1.08	741	1.07	729	1.05
急性期	1,772	2,198	1.24	2,286	1.29	2,279	1.29	2,247	1.27
回復期	1,781	2,361	1.33	2,490	1.40	2,487	1.40	2,455	1.38
慢性期	3,027	2,321	0.77	3,098	1.02	3,101	1.02	3,025	1.00
合計	7,272	7,625	1.05	8,623	1.19	8,608	1.18	8,456	1.16

参照：第7次大阪府医療計画
一部改編

1 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要①

泉州二次医療圏では、新公立病院改革プラン補足調査対象病院が7病院、公的医療機関等2025プラン対象病院が3病院である

● 主な医療施設の状況

所在地	病院名	新公立病院改革プラン にかかると補足調査対象	公的医療機関等 2025プラン 対象病院	特定機能病院	地域医療支援病院	社会医療法人 開設病院	公的医療機関等	府立病院機構	在宅療養後方支援病院	がん診療拠点病院	三次救急医療機関	災害拠点病院	特定診療災害医療センター	周産期母子医療センター	感染症指定医療機関	結核病床を有する病院	エイズ治療拠点病院	
1 2 岸和田市	市立岸和田市民病院	○			○		○				□							
	医療法人徳洲会岸和田徳洲会病院		○		○				○	○	○	○						
3 泉大津市	泉大津市立病院	○					○			○				○				
4 貝塚市	市立貝塚病院	○					○			○								
5 泉佐野市	りんくう総合医療センター	○			○		○			○	○	○		○	○		○	
6 7 和泉市	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪母子医療センター	○					○	○	○				○	□				
	府中病院		○		○	○				○								
8 和泉市	和泉市立総合医療センター	○					○			□								
9 泉南市	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会新泉南病院		○				○											
10 阪南市	社会医療法人生長会阪南市民病院	○					○											
合計		7	3	0	4	1	8	1	2	7	2	2	1	3	1	0	1	



2021年10月末時点
【対象病院数59の内訳】
公立病院：7
公的病院：3
民間等病院：49

※ 「がん診療拠点病院」の□印は「地域がん診療連携拠点病院(国指定)」、○印は「大阪府がん診療拠点病院(府指定)」を示す。

※ 「周産期母子医療センター」の□印は「総合周産期母子医療センター」、○印は「地域周産期母子医療センター」を示す。

1 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要②(病床機能別実態)

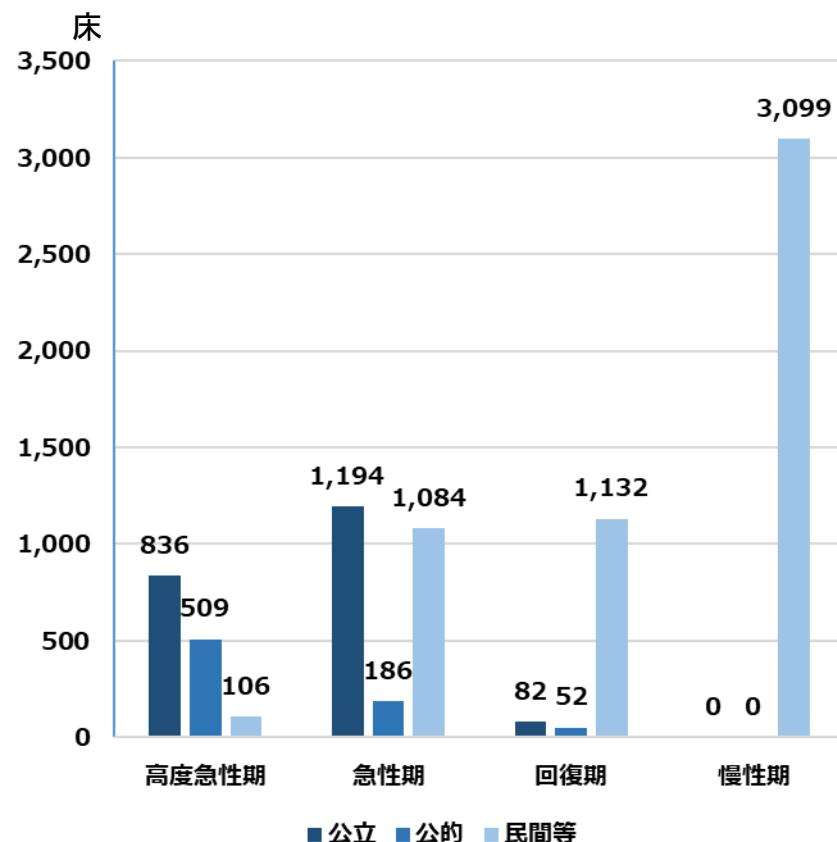
回復期・慢性期において、民間病院等が有する病床数が多い

● 病院プラン提出

公立・公的・民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	7	7	100%
公的	3	3	100%
民間等	49	49	100%
合計	59	59	100%

※上記以外に「新泉大津市立病院」からも病院プランの提出あり

● 病床機能別病床数

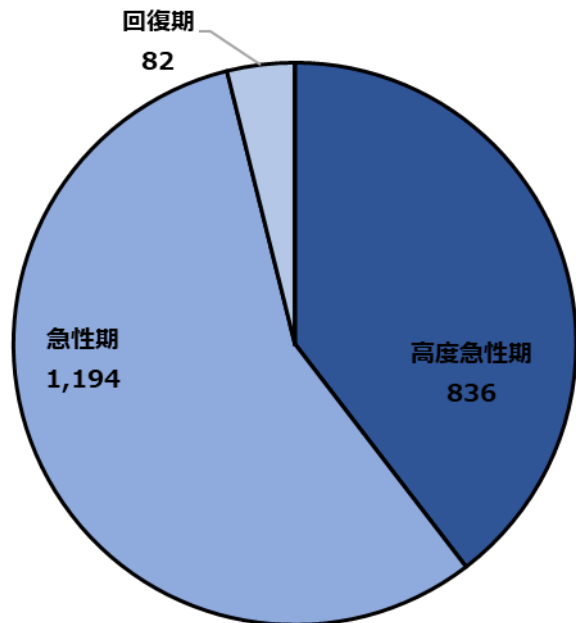


1 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要③(公民別病床機能)

病床機能は、公立・公的病院では急性期及び高度急性期、民間等病院では慢性期及び回復期の割合が高くなっている

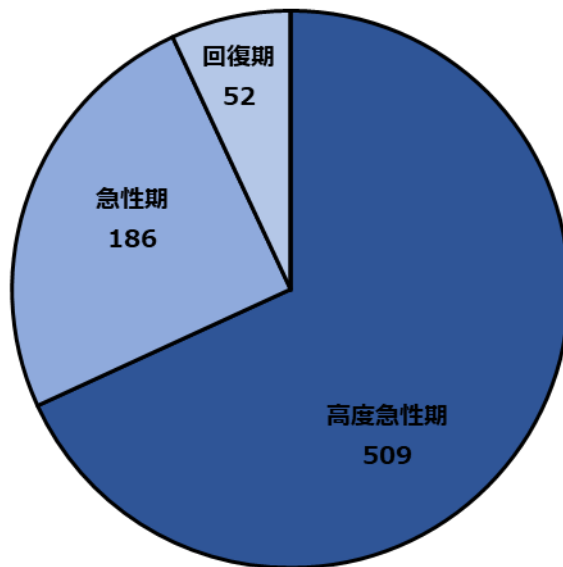
● 公民別病床数の病床機能別割合 (病院プラン等提出59病院(公立7、公的3、民間等49))

<公立> (7)



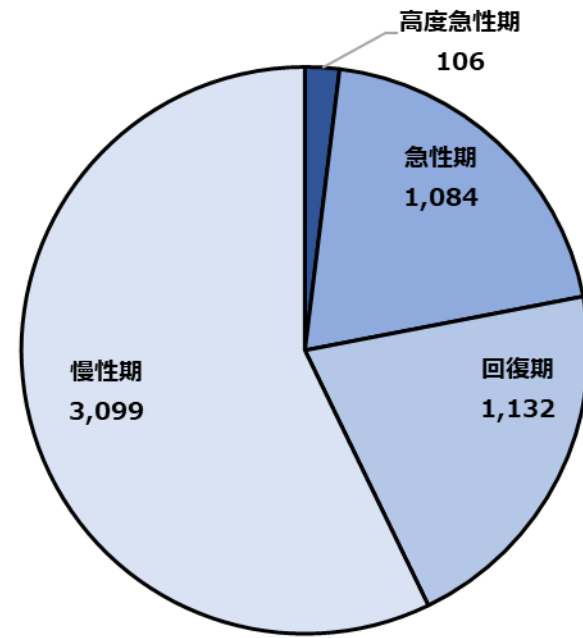
病床数 (合計)
2,112床

<公的> (3)



病床数 (合計)
747床

<民間等> (49)



病床数 (合計)
5,421床

1 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要④(公民別病床機能)

●【参考】保健所所管内別病床機能別割合

病床機能別病床数【令和3年7月1日時点】（和泉保健所所管内）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	478	382	40	0	900
公的	168	186	26	0	380
民間等	0	316	260	849	1,425
計	646	884	326	849	2,705

病床機能別病床数【令和3年7月1日時点】（岸和田保健所所管内）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	104	545	0	0	649
公的	341	0	0	0	341
民間等	106	214	531	944	1,795
計	551	759	531	944	2,785

病床機能別病床数【令和3年7月1日時点】（泉佐野保健所所管内）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	254	267	42	0	563
公的	0	0	26	0	26
民間等	0	554	341	1,306	2,201
計	254	821	409	1,306	2,790

病床機能別病床数割合【令和3年7月1日時点】（和泉保健所所管内）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	53.1%	42.4%	4.4%	0.0%	100%
公的	44.2%	48.9%	6.8%	0.0%	100%
民間等	0.0%	22.2%	18.2%	59.6%	100%
計	23.9%	32.7%	12.1%	31.4%	100%

病床機能別病床数割合【令和3年7月1日時点】（岸和田保健所所管内）

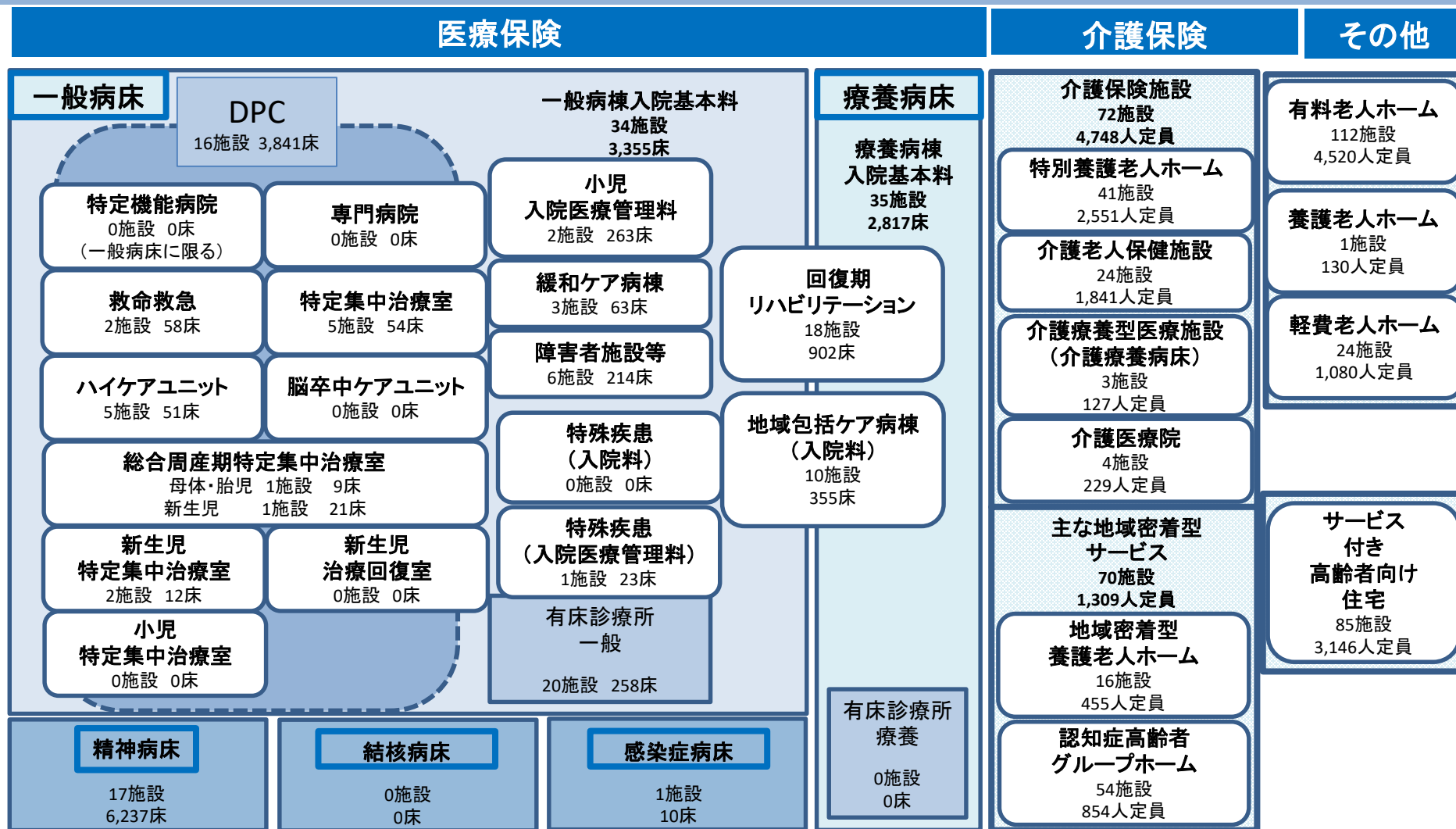
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	16.0%	84.0%	0.0%	0.0%	100%
公的	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
民間等	5.9%	11.9%	29.6%	52.6%	100%
計	19.8%	27.3%	19.1%	33.9%	100%

病床機能別病床数割合【令和3年7月1日時点】（泉佐野保健所所管内）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	45.1%	47.4%	7.5%	0.0%	100%
公的	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100%
民間等	0.0%	25.2%	15.5%	59.3%	100%
計	9.1%	29.4%	14.7%	46.8%	100%

1 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要⑤(医療介護提供体制)

医療・介護提供体制は、多くの機能を有する施設から構成されている



出典 「医療保険」病床機能報告(2020年7月1日時点)ただし、次項目は右記のとおり、精神病床・結核病床・感染症病床(大阪府健康医療部資料(2021年10月31日現在))

「介護保険・その他」大阪府福祉部資料(認知症高齢者グループホームの施設数は2021年4月1日時点、定員数は2020年3月31日時点、

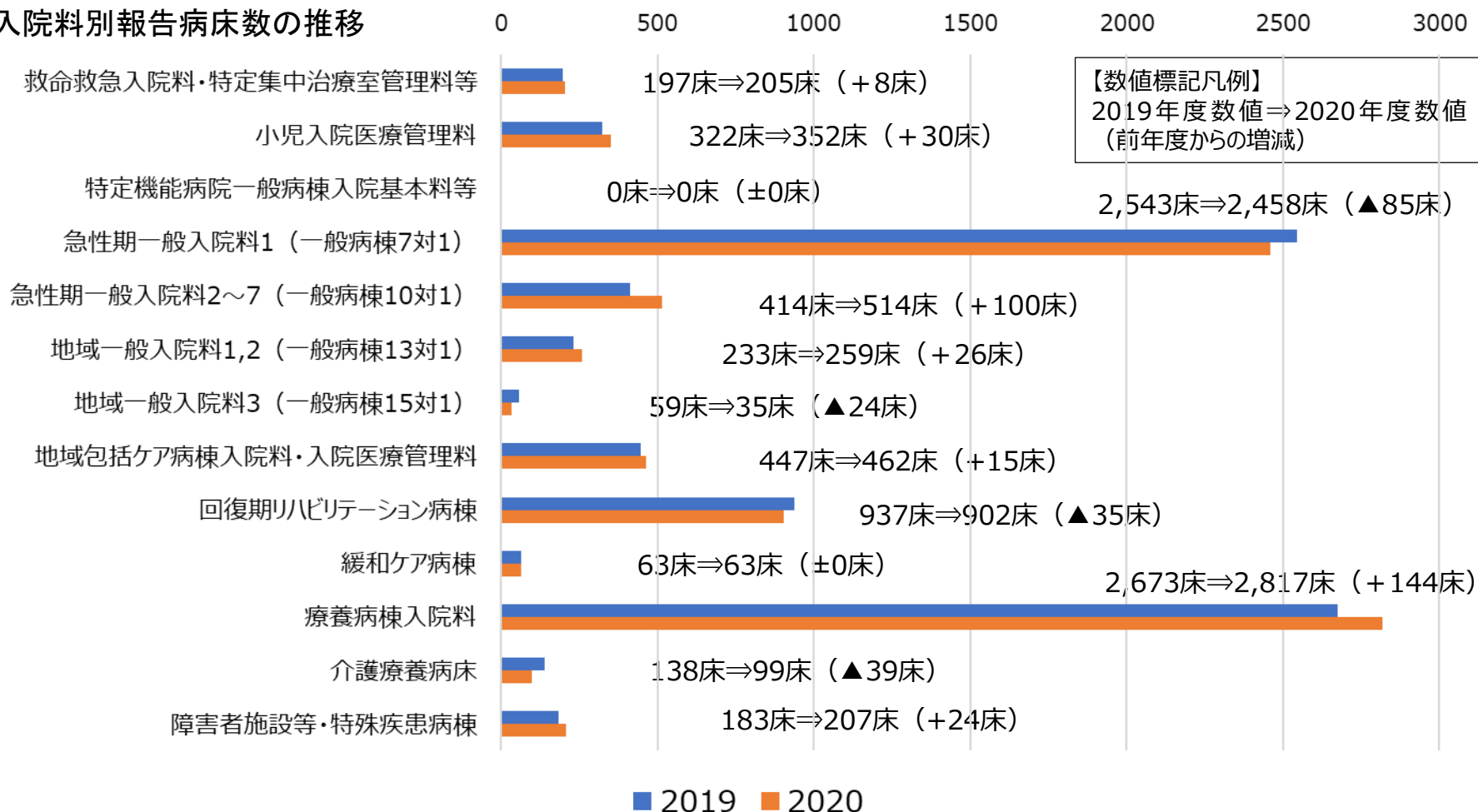
有料老人ホームは2021年10月1日時点、サービス付き高齢者住宅は2021年4月30日時点、その他施設は2021年4月1日時点)

1 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要⑥(入院料別の経年変化)

地域包括ケア病棟入院料は15床増加、回復期リハビリテーション病棟は、今回は35床減少となった

参考) 一昨年はそれぞれ、104床、72床増加

●入院料別報告病床数の推移



【数値標記凡例】
2019年度数値⇒2020年度数値
(前年度からの増減)

① 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要⑦(転換補助金)

「病床転換等促進事業補助金」については、
泉州二次医療圏において、2018年以降は、交付実績がない

病床転換等促進事業補助金（実績）

大阪府全体

	補助金交付病院数			補助金交付病床数		
		(内) 病床転換完了	(内) 公立・公的病院		(内) 病床転換完了	(内) 公立・公的病院
2015年	3	3	3	119	119	119
2016年	5	3	0	103	63	0
2017年	7	5	2	303	125	41
2018年	7	6	0	315	285	0
2019年	8	4	1	256	44	6
2020年	6	5	0	262	154	0
合計	36	26	6	1358	790	166

泉州

	補助金交付病院数			補助金交付病床数		
		(内) 病床転換完了	(内) 公立・公的病院		(内) 病床転換完了	(内) 公立・公的病院
2015年	0	0	0	0	0	0
2016年	1	0	0	24	0	0
2017年	2	2	1	52	52	24
2018年	0	0	0	0	0	0
2019年	0	0	0	0	0	0
2020年	0	0	0	0	0	0
合計	3	2	1	76	52	24

1 泉州二次医療圏の概要 (3) 病床機能分化の状況

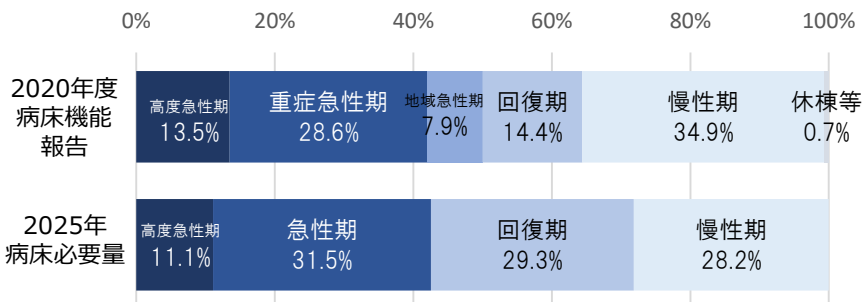
病床数の必要量における回復期機能を担う病床数の確保には、約7%程度同機能への転換が必要と推計される

● 病床機能報告と病床数の必要量の比較

区分	年度	高度急性期	急性期	急性期			回復期	慢性期	休棟等	未報告等	合計
				重症急性期	急性期(不明)	地域急性期					
病床数の必要量	2013	923	2,271				1,979	3,291			8,464
病床機能報告	2014	612	3,647				935	3,409	39	297	8,939
病床機能報告	2015	618	3,562				970	3,251	55	452	8,908
病床機能報告	2016	932	3,265				931	3,479	118	171	8,896
病床機能報告	2017	1,044	3,371	2,248	244	879	1,039	3,321	76	0	8,851
病床機能報告	2018	1,166	3,042	2,155	12	875	1,251	3,337	65	0	8,861
病床機能報告	2019	1,168	2,984	2,336	0	648	1,327	2,959	59	0	8,497
病床機能報告	2020	1,167	3,166	2,478	0	688	1,250	3,027	59	90	8,759
病床数の必要量【既存病床数内】	2025	971	2,756				2,565	2,467			8,759
病床数の必要量【オリジナル】	2025	993	2,818				2,623	2,523			8,957

● 病床機能報告 (2020年度) と病床数の必要量 (2025年) の割合の比較

区分	年度	高度急性期	急性期	急性期			回復期	慢性期	休棟等
				重症急性期	急性期(不明)	地域急性期			
病床機能報告	2019	13.7%		27.5%	0.0%	7.6%	15.6%	34.8%	0.7%
病床機能報告	2020	13.5%		28.6%	0.0%	7.9%	14.4%	34.9%	0.7%
病床数の必要量	2025	11.1%	31.5%				29.3%	28.2%	



サブアキュート・ポスト アキュート・リハビリ機能の現状と将来の予測

① 病床機能報告(地域急性期+回復期)

2019年度	23.2%
2020年度	22.4%

② 病床数の必要量(回復期)

29.3%

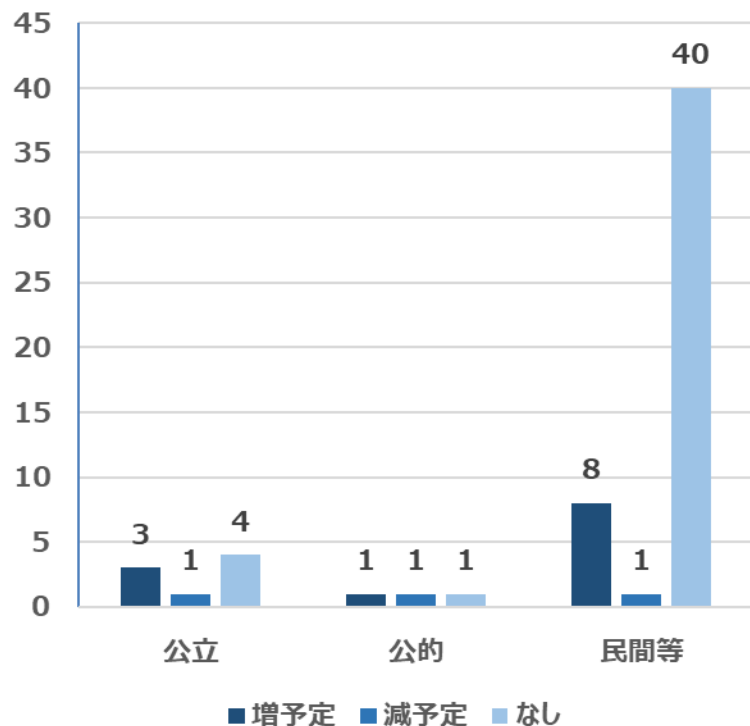
割合の差
6.9%
(約600床)

2 将来のあるべき医療体制に向けて

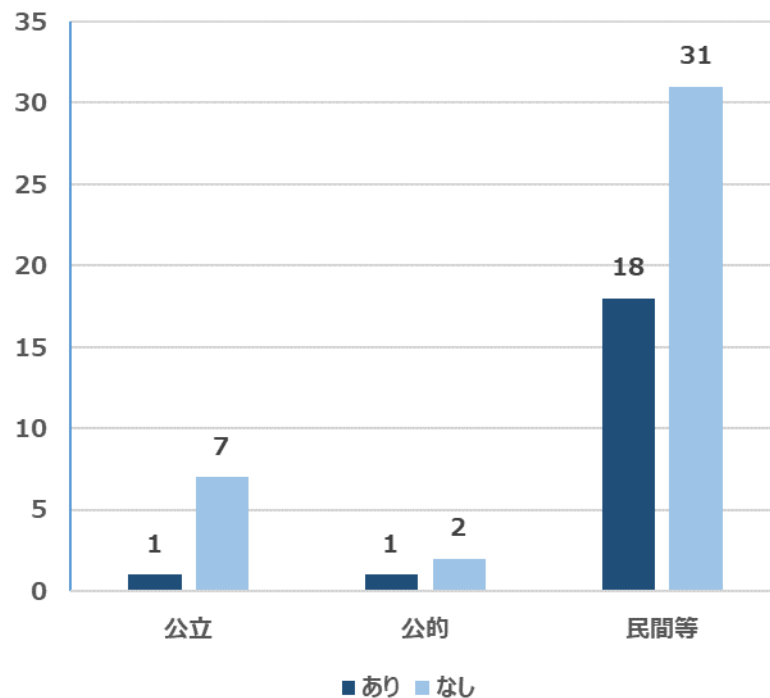
(1) 2025年に各病院が検討している医療機能・病床機能①

診療科見直し予定ありは約25%、建て替え検討ありが約33%となっている

● 2025年に向けた診療科の見直しの予定の有無



● 建て替えの検討の有無



2 将来のあるべき医療体制に向けて

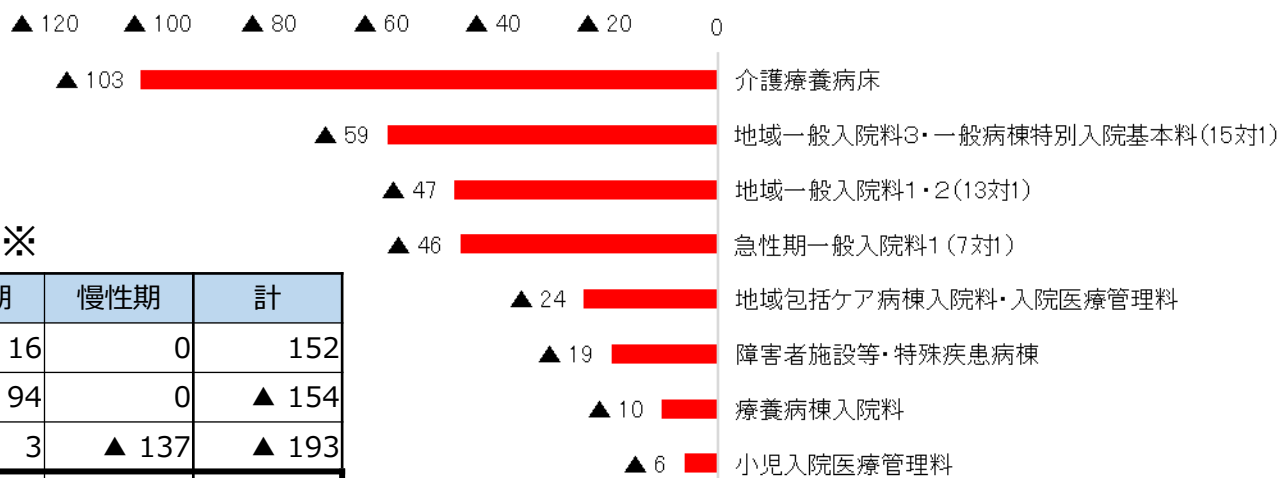
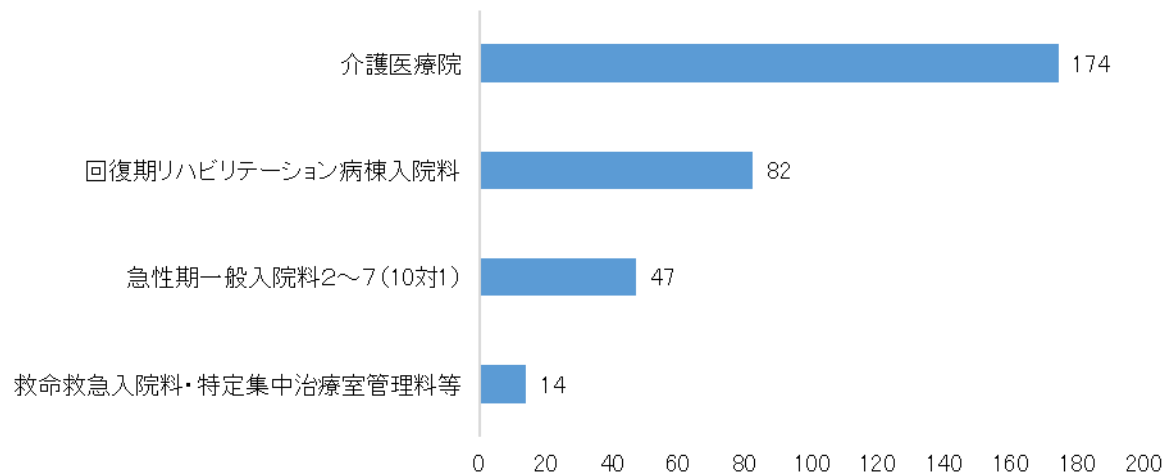
(1) 2025年に各病院が検討している医療機能・病床機能②

各病院が検討している病床機能等の変更は、地域医療構想がめざす病床機能分化の方向性と概ね一致している

●入院料別の検討状況※

※2025年に向けた検討状況

各病院の2025年に検討している 入院料別
(病床機能別) 病床数総計から各病院の
現在の入院料別 (病床機能別) 病床数の
総計を差し引いて算出



●公立・公的・民間別の検討状況※

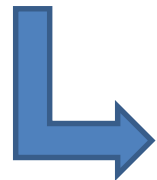
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	210	▲ 42	▲ 16	0	152
公的	▲ 168	▲ 80	94	0	▲ 154
民間等	0	▲ 59	3	▲ 137	▲ 193
計	42	▲ 181	81	▲ 137	▲ 195

② 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2025年に各病院が検討している医療機能・病床機能③

泉州二次医療圏においては、3件の再編及び再編統合の検討事例があった（令和2年度の協議会で合意済み）

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
泉大津市	泉大津市立病院	6	208	16	0	0	230
和泉市	府中病院	168	186	26	0	0	380
計		174	394	42	0	0	610



再編後

再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2024年度	泉大津市立病院	6	76	0	0	82
	【新】新病院（泉大津市）	168	132	0	0	300
	府中病院	0	47	120	0	167
計		174	255	120	0	549
増 減		0	▲ 139	78	0	▲ 61

※当プランについては、令和2年度協議会で転換内容合意済

2 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2025年に各病院が検討している医療機能・病床機能③

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
岸和田市	岸和田徳洲会病院	341	0	0	0	0	341
泉佐野市	東佐野病院	0	59	0	79	0	138
計		341	59	0	79	0	479



再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2022年4月	岸和田徳洲会病院	341	59	0	0	400
	東佐野病院	0	0	0	79	79
計		341	59	0	79	479
増 減		0	0	0	0	0

※当プランについては、令和2年度協議会で転換内容合意済

住所	法人名	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
高石市	良秀会	高石藤井病院	0	58	65	40	0	163
		高石心臓血管病院	0	41	0	0	0	41
泉佐野市		福田病院	0	0	0	40	0	40
計			0	99	65	80	0	244



再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2021年度	高石藤井病院	0	58	68	41	167
	高石心臓血管病院	0	41	0	0	41
計		0	99	68	41	208
増 減		0	0	3	▲ 39	▲ 36

※当プランについては、令和2年度協議会で転換内容合意済

参照：2021年度病院プラン調査等
(速報値：12月24日現在)

2 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2025年に各病院が検討している医療機能・病床機能④

●【参考】保健所管内別病床機能の検討状況※

病床機能別増減表（和泉保健所管内）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	210	▲ 42	▲ 16	0	152
公的	▲ 168	▲ 139	94	0	▲ 213
民間等	0	0	3	▲ 49	▲ 46
計	42	▲ 181	81	▲ 49	▲ 107

病床機能別増減表（岸和田保健所管内）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	0	0	0	0
公的	0	59	0	0	59
民間等	0	0	0	▲ 28	▲ 28
計	0	59	0	▲ 28	31

病床機能別増減表（泉佐野保健所管内）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	0	0	0	0
公的	0	0	0	0	0
民間等	0	▲ 59	0	▲ 60	▲ 119
計	0	▲ 59	0	▲ 60	▲ 119

※2025年に向けた検討状況

各病院の2025年に検討している入院料別（病床機能別）病床数総計から各病院の現在の入院料別（病床機能別）病床数の総計を差し引いて算出

② 将来のあるべき医療体制に向けて

(2) 2025年に各病院が検討している病床機能のまとめ

○ 泉州二次医療圏において

各病院が検討している病床機能等の変更は、

地域医療構想がめざす病床機能分化の方向性と概ね一致している